



グリーンたいむ



発行：グリーンコープ生活協同組合くまもと
<https://greencoop-kumamoto.jp/>



安心・安全!おいしい♪ 2023年 グリーンコープの クリスマスケーキ



NEW 「サラのシュトーレン 200g」

クリスマスを待ちながら毎日少しずつスライスして食べる、ドイツの伝統的なお菓子「シュトーレン」。しっとりとした生地にはラム酒で漬けた4種の有機ドライフルーツと有機くるみがたっぷり練り込まれていて、贅沢な味わいが楽しめます♪時間が経つことになじんで変化していく味も、ぜひ、お楽しみください☆



グリーンコープのクリスマスケーキの予約が、カタログGREEN30号より始まります。そこで、くまもとの理事2人から、おすすめクリスマスケーキを2つずつ紹介してもらいました！
ぜひ、参考にしてくださいね♡



東地域本部
商品おすすめ活動委員会
見玉 志野さん



NEW 「オペラ 275g」

7層仕立ての、見た目にも美しい気品にあふれる大人向けのケーキ「オペラ」が今年も登場です！ひと口食べるとチョコレートとコーヒーリキュールのほろ苦いビターな風味がふわっと口に広がり、何とも優雅な気分♪

ティータイムにコーヒーや紅茶といただくのはもちろん、ワインやシャンパンと召し上がっていただくのもオススメです☆

NEW 「ココアスポンジ 15cm」

民衆交易のパパア産カカオ豆使用！「生クリーム」や果物などをトッピングして手作りのクリスマスを迎えませんか？ふわふわ生地なのでそのまま食べてもおいしい!!サイコロ状にカットしてアイスクリームをトッピングしてパフェを作ったり、アレンジも自在です♪



西地域本部
商品おすすめ委員会
坂田 未来さん



NEW 「生キャラメルのトルテ 12cm」

濃厚だけど甘すぎない生キャラメルと、生地がコーヒースロップ、ココアスポンジ、アーモンドクリームの3層になっており、しっとりしています。コーヒーのほのかな苦味が生キャラメルの甘さと相性ばっちりです。苦味が子どもは苦手かなあと思いきや、我が家では大好評！

12cmと手頃なサイズなので冷凍庫スペースも問題なしです。



グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



© 2010 くまモン

もくじ

1：2023年クリスマスケーキ / 2：東地域本部のページ / 3：西地域本部のページ / 4～5：福祉施設紹介 / 6：遺伝子組み換え作物反対運動関連 / 7：わたしとグリーンコープ、こんにちは！ワーカーズです、市民電力関連 / 8：GMOフリーゾーン運動全国交流集会 in くまもと、第二十三期臨時総代会 公示、リユース・リサイクル状況、電話コーナー、編集者だより

西地域本部 商品おすすめ委員会 presents 「食」の学習会

出汁職人から教わる 最高の「うどんつゆ・そばつゆ」

皆さん、正しい「お出汁」のとり方ってご存知ですか？
今回は、削りぶしでおなじみの「榊山一」の林尚樹さんを講師にお迎えし、
素材の良さにこだわった、おいしい「お出汁」のとり方を学びながら、
楽しい時間を過ごしましょう。
これからの季節にぴったりな「うどんつゆ・そばつゆ」を作ります。



日 時：2023年11月7日(火) 10時30分～12時
(10時15分より入室可能)

参加対象：組合員・未組合員

開催方法：オンライン開催 (Zoom)

申込方法：二次元コード。電話でも受け付けます。

申込〆切：10月13日(金)



受け付け・問い合わせはコチラ
西地域本部 組合員事務局
☎(096) 335-9811
月～金の10時～16時
(祝日は除く)

※資料は、10月30日週の配送で、商品と一緒にお届けします。

りんご・みかん早期予約の取り組み おもちゃのカンヅメ

6月29日(木)、熊本県立劇場で「おもちゃのカンヅメ」を開催しました。
今年りんご生産者の「ハケタ会」「津軽産直組合」、みかん生産者の「川上農園グループ」「アグリネット」の皆さんにお越しいただきました。

写真や動画を交えながら、産直りんご・みかんの栽培方法や今年の生育状況を説明していただき、農薬を減らし除草剤も使わず、手間と時間をかけて丁寧に作ってくださっていることが分かりました。

しかし、近年頻発する豪雨の影響で防除ができなかったり、暑さの影響で熟した実が柔らかくなりやすかったり、栽培が難しくなっているそうです。厳しい環境の中でも頑張って栽培されている生産者の方々に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

今年もカタログ25号と26号で早期予約の取り組みがありました。早期予約は生産者の安定した生産につながります。また、カタログ企画よりお得で、産地が選べる企画や、いろいろな品種のりんごが届く「お楽しみりんご」、ちょっと手軽に楽しめる「予約みかん1kg」もあります。予約分は優先して届くので、とても安心です。皆さん、ぜひ、次回の早期予約をよろしくお願ひします。

商品おすすめ活動委員長 遠藤 千枝



福祉活動委員会

6月30日(金)、福祉活動委員会で「自然庵」視察へ行ってきました。

※「自然庵」とグリーンコープは、協働事業で葬祭サービスを行っています。



館内を廻りながら、一部屋ごと丁寧説明していただきました。

葬儀や宗教に関するお話しは、大変興味深いものでした。

福祉活動委員長 廣末 信代

環境活動委員会

「シャボン玉月間 ～お店でのせっけんアピール～」



茶渋汚れの湯のみやカップも、
酸素系漂白剤と粉せっけんの
浸け置きで、あっといいう間に
真っ白に



西地域本部主催
理事・委員研修として

牛乳料理教室を開催しました!!

7月11日(火)、坂田商品委員長と馬場おすすめ委員長を講師に、オンラインで開催しました。
手順やポイントを1品ずつ作りながら説明し、アレンジの方法や小さな子どもがいる家庭へのアドバイスなど、とてもわかりやすかったです。

地域や地区でも、レシピを使っでの取り組みを予定しています。お楽しみに♡
(商品おすすめ委員 熊谷 美治)



◇参加者の感想(一部抜粋)◇

- ・牛乳でご飯を炊いたことがなかったので、驚きました。牛乳は飲むだけでなく、いろんな料理に使えるんですね。まだまだたくさんのレシピが知りたくなりました。
- ・手際よく調理されていて、とても簡単に見えたので、すぐ作りたいと思いました。

◇メニュー◇

- ・ミルク de カオマンガイ
- ・産直びん牛乳と産直鶏肉のトマトクリーム煮
- ・ミルクプリン
- ・元気くんミルクソーダ

小規模多機能ホーム ほのぼの・水俣

宮本さん



要支援や要介護の状態になられた方が、「一日でも長く住み慣れた自宅で、これまで通りの生活を続けていきたい」という思いを叶えるための、介護保険サービスを提供する事業所として、2007年に設立されました。地域の方々とのふれあいの場である「地域交流室」も設置されていて、コロナ禍



壁に飾られた利用者さんの作品

前には、外部からの利用者もおられたということでした。施設の中は、“ほのぼの”とした雰囲気、利用者の方々が我が家にいるような気持ちで過ごしておられる様子がうかがえました。「ほのぼの・水俣 サテライト」との違いは、“制作系”を好まれる利用者が多いということで、壁には多くの制作物が展示されていました。



ゆったりとした時間が流れていました。

9月から新たに管理者になられた宮本直人さんは、「地域密着型ということにこだわっていることを、皆さんに知ってほしい。県外に素晴らしい小規模多機能ホームの施設があり、そのような施設を目指したい」と語っていました。

浜松町

ケアプランセンター水俣

「小規模多機能ホーム ほのぼの・水俣」と同じ建物の2階にあるケアプランセンターには、3人のケアマネジャーの方が常駐して、利用者90人程のケアプランを受け持っています。

利用者の状態に合わせて23項目をチェックし、プランを立てるのが大きな仕事。毎月利用者宅を訪問して話を聞くと、困りごとが変わってくるようで、「利用者さんが望むことが叶って初めて信頼されるので、そこは頑張ります」と明るく話される管理者の清水由紀子さん。

右側が清水さん



地域で自発的なサービスを行っている方たちのことも含めて、トータルに支えることで、地域の人たちとつながって存在できることが嬉しい」と言われていました。そして最後に「ケアマネジャーとして、一緒に感動してくれる仲間がほしい」とも。

人口約2万3千人の水俣市には、グリーンコープの福祉関係事業所が4ヶ所あります。訪問介護を中心にした「ふくしサービスセンター」、さまざまなサービスに対応できる「小規模多機能ホーム」、そして介護の方法を組み合わせたプラン作成を行う「ケアプランセンター」。それぞれの事業所が横の連携を図りながら、地域に根差した活動をしている様子を、6月30日に取材しました。

汐見町

小規模多機能ホーム ほのぼの・水俣 サテライト

鶴田さん



2001年に、デイサービスセンター「ゆるりの家・水俣」として開所。利用されるご本人と家族の在宅生活を続けたいという思いや願いを支えようと、その時々が必要に応じて「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせた支援を行う小規模多機能ホームとして、2017年に再スタートしました。

サービスに細かな制限がないため、時間や支援内容など、一人ひとりのニーズに合わせた、柔軟な支援計画を立てることができるのが特長です。

「介護の3Kは、感動・感謝・ころだと思っています」と、管理者の鶴田起視子さん。デイサービス利用者が、急に訪問介護に変更された時には食事を家まで運んだり、宿泊に変更する方のために宿泊室を4部屋増設するなど、利用者に寄り添った対応をしています。「デイサービスだけでは気付かないことも、訪問介護を組み合わせることで、今あるご本人のできる力を失わず、どうにかして自宅で暮らせるようにお手伝いすることが、とてもやりがいになっています」夜間対応もしていて、「『近所が火事になった』と、夜間に呼び出されたこともあるんですよ」と、頼られたことがとても嬉しかったお話しをされたのが印象的でした。



家庭的な雰囲気のダイニング。天気の良い日にはお出掛けするのが楽しみ。

栄町

ふくしサービスセンター おおきな木

右側が山下さん



1998年、子育て支援のワーカーズとしてスタート。2000年の介護保険制度スタートから高齢者福祉に関わり、現在に至っています。介護保険、障がい福祉、生活応援などの訪問介護を主に受託していますが、大変なケアを受け持っているとは思えないほど、明るくて賑やかな雰囲気の事業所で、スタッフの方々は「利用者さんに元気を届けるのが私たちの仕事です」と言われていました。

食事作り、買い物、洗濯、掃除などの家事支援に加えて、おむつの交換やお風呂の手伝いなどの身体介護、お出掛けの際の同行援護、デイサービスの送り出し・迎え入れなどの他、利用者さん宅での泊まりの見守りや病院での付き添いなど、サービス内容は多岐にわたっていますが、「地域で頼られる存在でありたい」という気持ちで関わられています。訪問介護の利用者の状況の変化があれば、すぐ近くにある「ほのぼの・水俣」や「サテライト」と連携し、利用者が「ほのぼの」に慣れるまでスタッフとして支援するなど、本当に利用者寄り添った対応をされていました。

「この事業所を作られた先輩たちの思いを引き継ぐのも、私たちの大切な役目だと思っています」と、管理者の山下ゆかりさんは優しい笑顔で語られました。

- | | | | |
|---------------------------|------------------|----------------|--|
| ♥ ふくしサービスセンター おおきな木 | 水俣市栄町2丁目1-38 | ☎ 0966-62-0579 | |
| 事務所営業時間 9:00~18:00 | サービスエリア 水俣市・津奈木町 | | |
| ♥ 小規模多機能ホーム ほのぼの・水俣 サテライト | 水俣市浜松町3-17 | ☎ 0966-62-6001 | |
| 事務所営業時間 8:30~17:30 | サービスエリア 水俣市 | | |
| ♥ 小規模多機能ホーム ほのぼの・水俣 | 水俣市汐見町1丁目4-3-1 | ☎ 0966-63-9177 | |
| 事務所営業時間 8:30~17:30 | サービスエリア 水俣市 | | |
| ♥ ケアプランセンター水俣 | 水俣市汐見町1丁目4-3-1 | ☎ 0966-62-3331 | |
| 事務所営業時間 8:30~17:30 | サービスエリア 水俣市 | | |

わたしとグリーンコープ



東地域本部
北部地域委員会
副委員長
川添 多津紀

たくさんの方の 出会いに感謝

私がグリーンコープの組合員活動に参加したきっかけは、地区開催の取り組みで声を掛けられたからです。そのまま「子育てサークル」と「家計簿クラブ」に入り、慣れた頃に地区委員になりました。家族とだけで過ごしていた私でしたが、さまざまな活動に関わり、たくさんの方に出会い、今現在ももちろん交流が続いています。

また、当時私は、グリーンコープは食品を扱っているだけと思っていました。福祉や環境や平和などとても幅広く関わっていることにびっくりしました。

活動委員を経て地区委員長になり、今もさまざまな分野を勉強中です。

これからもグリーンコープを通じてたくさんの方と出会い、その輪を広げていきたいと思っています。

こんにちは！ワーカーズです

食育の会 わくわく



松川 恵

「食育の会 わくわく」を知ったのは、当時4歳の娘と地区のイベントで行われた「わくわく子ども料理教室」に参加した時でした。お家での手伝いと違い、本格的な器具や料理内容に「ちゃんと作れるのかな」と半信半疑の私と違い、真剣に話を聞き、お魚を捌いたりお出汁をとったりと楽しそうに調理をして、好き嫌いなく食べている姿は今でも記憶に残っています。それから数年が経ち、思わぬご縁でワーカーズとして子どもたちに「食育の大切さと楽しさ」を伝える側になりました。子ども自身が、体験を通して「自分にもできる！」と自信を持つこと、それは五感を働かせ食を学ぶだけでなく、想像力や考える力を養う場でもあると思います。「できた！」を体験してもらおう教室や、大人にも興味を持ってもらえる活動に挑戦していきたいと思っています。

8/2 「水俣・熊本みらい基金（つんなう基金）」主催で講演会と報告会が開催されました。



東北大学環境科学研究科教授の明日香壽川さんを講師に迎え、「原発推進・回帰を明文化『GX推進法とGX脱炭素電源法』の問題点とは？」と題した講演会では、「経済産業省は『原子力発電(以下原発)の運転コストは高くない』と言うが、実際は原発のコストは高い。IAEA最新データでは、原発運転延長は再生可能エネルギーによる発電所の新設よりも、温室効果ガス削減コストが6倍も高くなっている。そのため、原発新設・再稼働によって電気代が安くなることもないし、脱炭素にはつなげていけない」などの話を聞き、再生可能エネルギーの大切さを学ぶことができました。

助成団体報告会では、水俣病の継承を頑張っている団体から、教育現場で水俣病について学習する場がなくなってきていることなどの報告が行われました。熊本地震からの復興に取り組んでいる団体からは、「熊本地震後に東海大学の学生さんとの交流が途絶えていたが、お弁当作りをきっかけに交流が進んでいて地域の方も元気になっている」と、コミュニティの大切さを笑顔で報告いただき、助成団体の活動の素晴らしさを実感しました。

「グリーンコープでんき」担当常務 高田 宰

グリーンコープ生協くまもとの状況（8月）

グリーン電力出資金		「グリーンコープでんき」申込状況	
8月29日現在	124,976,000円	8月29日現在	785件
目標	316,533,186円	2023年度目標	1,000件

グリーンコープでんき

お申し込みは…
申込書請求は、注文書の特別申込欄に申込番号(3995)と数量を記入し、ご提出ください。



遺伝子組み換え作物反対

県民への遺伝子組み換え作物やゲノム編集食品の情報提供 学校給食においてオーガニック給食に取り組むことについて 署名のご協力をお願いいたします。

グリーンコープの遺伝子組み換え作物反対運動の取り組みとして、2005年から自生遺伝子組み換えナタネの汚染調査活動と、遺伝子組み換え作物に関する署名活動を行い、調査活動の報告や署名を行政にお届けしています。継続して取り組みを行っているため、行政との関係性ができているところもあります。

遺伝子組み換え作物は、南北アメリカの栽培国から東アジアへ大量に流入し、監視の必要性はあるものの、全体は衰退に向かっているとされています。

一方、ゲノム編集食品は、急速に開発が進んでいます。「高GABAトマト」の栽培・販売や、「肉厚マダイ」と「太っちょトラフグ」の養殖と販売も始まりました。トラフグに至っては、ふるさと納税返礼品となっています。また、2023年3月にゲノム編集された「ワキシートウモロコシ」が承認されました。

近年の動きとしては、私たち消費者の運動の成果もあり、2022年9月の2学期から熊本県内の公立小中学校・特別支援学校の給食に使われるパンの原料小麦が、全て国産（熊本県産70%、北海道産30%）に切り替えられました。（九州では初めて）

2024年2月に控えた「GMOフリーゾーン運動全国交流集会 in くまもと」を開催するにあたり、遺伝子組み換え作物に加えて「ゲノム編集食品」と明記し、署名活動を行います。

署名のお願い・要望書（署名用紙）の配布・回収



署名のお願い



要望書（署名用紙）

配布期間 9月11日(月)～9月15日(金)
回収期間 9月18日(月)～10月13日(金)
目標筆数 15,000筆（熊本県知事宛）

皆さんから届けられた署名は、熊本県知事宛に加えて、荒尾市・玉名市・菊池市・山鹿市・熊本市・嘉島町・水俣市・八代市・天草市・人吉市の首長宛にも、11月中にお届けする予定です。

※署名欄には住所が同じでも
全てお書きください。

2023年度は、以下の3点を要望します。

【要望事項】

- 一、遺伝子組み換えナタネの定期的な監視、調査、飛散防止のために指導を行なってください。
- 一、遺伝子組み換え作物、ゲノム編集食品に関する情報提供や食品表示の指導を行なってください。
- 一、私たちの身体は食べたもので、できています。未来ある子どもたちの健やかな成長のために、オーガニック給食に取り組んでください。

オーガニック給食は、地域の農業を支え、食料自給率を上げ、環境を守り、子どもたちの身体を健やかに育み、雇用や経済までも豊かに変えるなどの可能性を秘めています。消費者の声、住民の声が行政を動かします。食の安心安全を守るために、また私たちの声を届けていけますように、皆さまお一人おひとりのご協力が必要です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

この部分を拡大しています



2024年2月24日(土)～25日(日)開催！ 「GMOフリースーン運動全国交流集会 in くまもと」 於：くまもと森都心プラザ5階 プラザホール



開催まで
あと
5ヶ月

毎月の実行委員会では、組合員をはじめ、ワーカーズ、職員、メーカーや生産者の方々と、さまざまな立場から活発な意見が交わされています。集会の全体的な内容はもちろん、オリジナルグッズの選定やレイアウト決めといった細かなところまで、皆で意見を出し合います。横断幕の検討も終わり、さまざまな検討にも熱が入ります。

当日のパネリストや分科会・オプションツアーなど、今後お伝えしていく内容にもぜひ、ご注目ください！ (実行委員 東地域本部環境活動委員長 久保 智絵美)

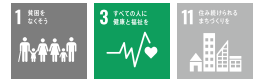
～公示～

第二十三期臨時総代会の開催について

- 期日 2023年10月30日(月) 10時30分～12時45分
- 場所 熊本城ホール 3階 大会議室 A3, A4 熊本市中心区桜町3番40号
- 議案 第1号議案 「地球温暖化の状況に対して、次の世代の子どもたちに、『みどりの地球をみどりのままで』手渡すための私たちのカーボンニュートラルの取り組み」の件
第2号議案 議案効力発生の件
 - 8月30日開催の理事会で承認された議案を公示しています。
 - 10月開催の理事会で議案が追加される場合があります。

お気軽に
お電話ください♡
待ってまーす！

もしもし♪ 電話コーナー



お金の問題で
困っていませんか？
まずはお電話ください。
生活再生相談室
熊本相談室
☎096-243-2100
八代相談室
☎0965-45-5133
月～金・第3土曜日
9時30分～18時

生活まるごと
なんでも相談できます。
ふくし情報でんわ
ごようは ふくし
☎0120-540-294
携帯電話からは
☎096-337-7226
月～金/10時～16時
※祝日は休み

24時間受付・年中無休
**グリーンコープ
葬祭サービス**
☎0120-222-782
「自然庵」との協働事業で
す。葬儀だけでなく、相
続問題やお墓、供養、法
事についての相談なども
受け付けています。

畳や襖の張り替え、引つ
越しなど、お気軽にお問
い合わせください。
**生活情報誌
くらしアップ
くまもと** ホームページ▲
☎0120-518-141
月～金/9時～17時30分
窓口：グリーンコーププレインボー

編集者だより
今号が配布さ
れている頃には、
結婚35周年記念
の日光・鬼怒川
旅行から帰熊し
ているはずだ。「日光を見ず
して結構と言わな」らしいか
ら、もう結構と言っても許さ
れているわけだ。結構。結構。
今更だが、夫婦してクラ
シックホテルの床を踏み抜い
ていないことを祈ろう。そし
て「乗り鉄」の夫が「スベ
シアX」や「SL大樹」に満
足していますように。。
5年毎の旅行、古い先のこ
とを考えると、次は「死ぬま
でにナポリ」かな？色んな
意味で遠いな。(磯川)

**グリーンコープ生協くまもと
リユース・リサイクル状況(7月分)**

牛乳びん 回収率 100.5%	カタログ 回収率 62.6%
リユースびん 回収率 77.6%	リサイクルトレ ー回収率 87.4%
仕分け袋 回収率※ 18.59%	モールドパック 回収率※ 79.3%

※グリーンコープ全体の回収率

発行 グリーンコープ生活協同組合くまもと
発行責任/理事会
編集/広報室
発行所/〒860-0056
熊本市西区新土河原2丁目1-1
☎096-324-8118(代)
FAX 096-324-8123
印刷所/ホープ印刷㈱

■東地域本部 26,094人
■西地域本部 38,866人
合計 64,960人
(8月25日現在店舗組合員を含む)

グリーンコープ生協くまもとのホームページ (<https://greencoop-kumamoto.jp/>) に最新情報更新中！
ぜひアクセスしてください。携帯電話は、こちらの二次元コードよりアクセスできます。➡

